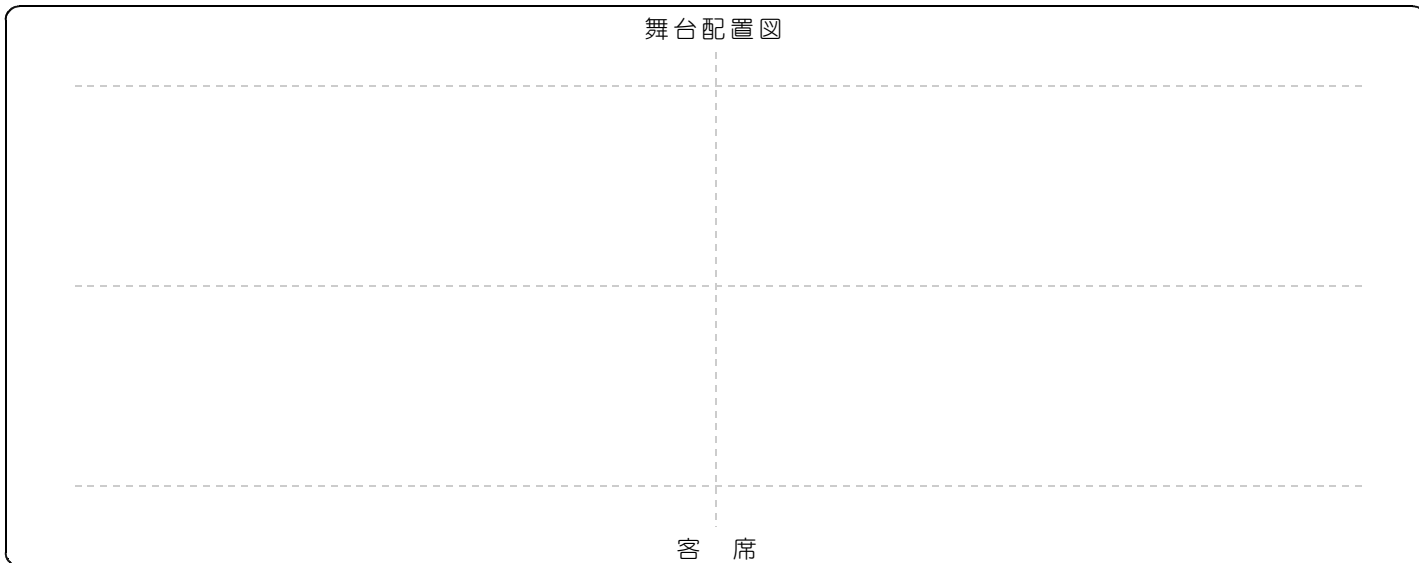


No.	<b>秋の幻想曲</b> (旧題 秋はことに)	演奏者数	演奏時間
-----	-------------------------	------	------

舞台配置図



客 席

表示記号一覧	- 箏	= 17絃	+ 三絃	0 尺八	≠ 他楽器	* マイク	□ エコー	□ 毛氈	W 屏風
立奏	立奏台	大 台	小 台	椅子	大 台	小 台	譜面台	台	ハイター 枚
座奏	琴台	台	見台	台	山台	録音 有：無	録画 有：無	他	
始	緞帳：暗転	板付	毛氈 緋：紺	音響					
終	緞帳：暗転	板付	屏風 金：銀	照明					

<b>調絃表</b>	ピッチ A=44		編成：箏								尺八			
Part	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	斗	為	巾	
箏	C	G°	G#°	C°	D°	F°	G°	G#°	C°	D	F	G	A	本雲井調子 五 = D 一は四の乙
尺八	一尺八寸													

編成欄には面数を記入 開始調絃は太字 転調は上下の欄 ハーモニックスは右肩に○

作曲年 1985年 委嘱者 横山康子 構成 箏・尺八 時間 11分 出版楽譜 無し

解説 四季のうちで最も詩的な秋は、音楽的にも想像力を豊かにさせる。野を渡る風の声、すだく虫の声々は秋を歌い。自然さえ音楽で満たされる。しかし都会に住み慌ただしい日々を過ごしていると、いつの間にかそれらの風景も歌も忘れてしまって、ふと心の乾きを感じることもある。そこで記憶の底から秋を拾う。箏と尺八の音に心を託し、秋に思いを馳せ、拾っては紡ぐ秋。1985年作曲。 [作曲者] 収録媒体 ー